

独自の哲学を記述するためのまったく新しい
ジャンル「エッセー」で、モンテーニュが語る、
よりよく生きるための哲学。



モンテーニュ 随想録

Montaigne Les Essais

関根秀雄 訳

ひとはいかにして生きるべきかを、長短様々な〈随想(エッセー)〉
を通して探求し、生き生きと描写した、鋭い思索と人間考察の書。
1580年に刊行されるや、フランスのみならず、各国に影響を与え、
今なお世界中で読みつがれる不朽の名著。

モンテーニュ

1533-1592。16世紀フランスを代表する思想家、モラリスト。
現実の人間、事象を洞察し、人間の生き方を、長短さまざまな
〈随想〉を通して探求した名著『随想録』は、不朽の名著として
あまりにも名高い。

関根秀雄

1895-1987。フランス文学者。東京生まれ。東京都立大学教授、
青山学院大学教授を歴任。『モンテーニュ伝』、『モンテーニュ
随想録』をはじめ、数多くの著書・訳書がある。

体裁：A5判・上製函入・1360頁
定価：本体12000円+税 ISBN978-4-336-05759-4



国書刊行会

〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15
TEL.03-5970-7421 FAX.03-5970-7427

http://www.kokusho.co.jp
sales@kokusho.co.jp

書店印

国書刊行会

〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15 TEL.03-5970-7421 FAX.03-5970-7427

注文数

備考

モンテーニュ随想録

定価：本体12,000円+税 ISBN978-4-336-05759-4